

計算書類に対する注記(第8年度)

1 重要な会計方針

- (1) 貯蔵品の評価基準及び評価方法について
先入先出法による原価法を採用している。
- (2) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、仮受金を含めている。

2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	日本国際博覧会運営事業等受託事業	日本国際博覧会出展事業受託事業	エネルギー広報事業受託事業	途上国支援事業受託事業(政府開発援助日本国際博覧会出展支援事業)
現金預金	37,753,425	256,997,039	20,472,580	596,533
未収金	518,908,000	4,896,549,280	1,831,745,000	167,676,277
前払金	-	4,431,603	-	-
合 計	556,661,425	5,157,977,922	1,852,217,580	168,272,810
未払金	556,661,425	5,157,977,922	1,851,217,580	168,272,810
仮受金	-	-	1,000,000	-
合 計	556,661,425	5,157,977,922	1,852,217,580	168,272,810
次期繰越収支差額	0	0	0	0

科 目	途上国支援事業受託事業(日本国際博覧会産油国出展支援事業)	途上国支援事業受託事業	新エネルギー等地域集中実証研究事業受託事業	次世代ロボット実用化事業受託事業
現金預金	1,428,000	541,462,248	254,752	6,756,431
未収金	276,230,015	13,735,882	205,676,488	466,510,319
前払金	-	-	-	1,234,869
合 計	277,658,015	555,198,130	205,931,240	474,501,619
未払金	277,658,015	555,198,130	204,931,240	469,501,619
仮受金	-	-	1,000,000	5,000,000
合 計	277,658,015	555,198,130	205,931,240	474,501,619
次期繰越収支差額	0	0	0	0

科 目	知的財産権制度普及啓発事業受託事業	公園緑地整備事業受託事業	グローバル・ハウス(このとり野生復帰)展示事業受託事業
現金預金	-	23,923,883	-
未収金	119,863,406	171,138,500	81,400,000
前払金	-	-	-
合 計	119,863,406	195,062,383	81,400,000
未払金	117,993,640	195,062,383	81,400,000
仮受金	-	-	-
合 計	117,993,640	195,062,383	81,400,000
次期繰越収支差額	1,869,766	0	0

(注) 当期より特別会計を設けたため前期末残高の記載を省略した。